

平成19年度地区センター管理運営業務点検報告書

対象施設	上郷地区センター
対象期間	平成19年4月1日～平成20年3月31日
指定管理者	栄区区民利用施設協会
実施日	平成20年6月5日(木)
点検方法	該当施設における館長へのヒアリング
講評	<p>開館2年目の年であるが、当初の想定を大きく上回る利用があった。引き続きこのレベルの維持・向上を期待したい。しかしながら、部屋の利用率に開きがあり、今後低利用率の調理室等の利用率向上が課題として上げられる。</p> <p>また、利用者や近隣の若者のマナーの低いことが運営上の大きな課題であり、館長以下職員一丸となり、精力的に取り組んだ結果、大きなトラブルにまで発展していない。</p>
指摘事項	なし
改善状況	
添付資料	業務点検結果シート(別紙)

業務点検結果シート(平成19年度総括)

施設名:上郷地区センター

頻度	点検項目	点検内容	点検結果
隔月	利用料金収入実績	収入実績、見込額達成状況	4,277,920円、150.6%
	利用者実績	開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住区別利用数、その他利用数	開館日数346日、入館者数77,548人
	会議室等稼働率	部屋別の稼働率	全体67.4%、高い部屋は体育室の82.5%、低い部屋は料理室の9.8%
	開館時間・休館日	開館時間、休館日	平日9:00～21:00、祝日休日は9:00～17:00、毎月第4火曜日と12/27～1/4
	運営体制	館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績	常勤者3名は館長1名、指導員2名スタッフは14名及びアルバイト1名
		職員等に対する研修の実施状況	全職員に対して、「個人情報保護」、「人権研修」、「救命講習」を実施
	施設の管理状況	事業計画書どおり実施しているか(第三者への委託状況等)	適正に実施されている
		施設修繕の実施状況及び区への報告	毎月定期的に報告されている
備品	備品(1種)の購入・廃棄状況	適正に管理されている	
広聴、ニーズ把握	広聴(口頭、電話、ご意見箱、アンケート、ご意見ダイヤル等)の状況	要望に対し適切に対応されている。	
四半期	指定管理料の執行	指定管理料の支出金額、執行率	42,142,736円、99.2%
		ニーズ対応費執行状況(品目、数量、金額)	1,045,780円、110.2%、センター祭経費等12種
	自主事業実施状況	募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経費、1人あたり参加費、講師謝金	ほぼ計画通り実施されている。募集に対して大幅に上回る参加があった事業も多数あり。
巡視点検	受付窓口の状況、館内の状況等	あいさつ等良好に実施されている	
年1回	利用方法	利用要綱の内容、利用者への周知等	施設案内等を掲示及び受付等に置き、よりわかりやすい方法に工夫を行っている
	個人情報保護	個人情報保護取扱特記事項の取組状況(研修の実施、誓約書の提出等)	研修、チェックリストの提出で徹底されている
		管理者独自の取組	日常的に職員間で話し合いを行っている
	緊急時対策	緊急時対策マニュアルの作成状況	作成し、掲示している
	防犯・防災対策	防犯・防災対策マニュアルの作成状況	作成し、掲示している
		防災計画書の作成・提出状況	作成し、提出されている
	環境への取組	横浜市ISO環境マネジメントシステムの取組	ごみの持ち帰り等を利用者へ周知し環境負荷の軽減に取り組んでいる
市役所ゴミゼロの取組		ごみゼロルート回収に参加し、ごみの分別とりサイクルに取り組んでいる	
保険	施設賠償責任保険	加入している	
随時	地区センター委員会	日時、場所、出席者、議題、意見等	3回実施、自主事業報告
	利用者会議	日時、場所、出席者、議題、意見等	1回実施、意見交換(受付方法についてなど)
	事故等の発生状況	日時、発生状況、対応、再発防止策の検討	他会館の参考にマニュアルとして防止に努めている。
	損害賠償	損害賠償の発生状況	なし
	不可抗力	不可抗力発生に伴う影響	なし
	情報公開	件名、申請状況、対応状況	なし
	ご意見ダイヤル	掲示の有無、内容	掲示 無し
特筆すべき事項	サービス向上や経費節減等の取組事項		改善指導事項
	図書貸出利用が多いため、返済催促をまめに行っている。冷暖房のこまめな調整による電気代節減、ごみの持ち帰りの徹底等により経費の節減を図っている。利用者及び近隣の若者のマナーが低いことが運営上の大きな課題であり、重点的に対応に取り組んだ。		なし